

1. 件名 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究所 (常陽) の新規制基準適合性審査に関する面談について
2. 日時 : 令和3年3月11日 (木) 13時30分~13時40分
3. 場所 : 原子力規制庁9階耐震会議室
4. 出席者  
原子力規制庁 原子力規制部  
地震・津波審査部門  
小山田安全規制調整官、三井上席安全審査官、永井主任安全審査官、菅谷技術研究調査官  
研究炉等審査部門  
小舞管理官補佐

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 建設部 次長 他7名<sup>\*</sup>  
同 高速実験炉部 部長 他4名<sup>\*</sup>  
※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<当日提出資料>

- ・大洗研究所 (常陽) 地震・津波等に関するコメントリスト (2021年3月11日)

<面談後修正版資料 (面談内容を踏まえ記載内容を適正化)>

本資料は原子力規制委員会オンラインストレージシステムによる受領

受領日時 : 令和3年3月19日 (金) 15時12分頃

- ・大洗研究所 (常陽) 地震・津波等に関するコメントリスト (2021年3月19日)

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	規制庁コヤマダですお疲れ様です。それでは先週の常陽の審査会合に係るラップアップ。
0:00:14	面談を始めたいと思います。
0:00:16	いただいているコメントリストがありますが、これについて御説明のほう、よろしくお願ひします。
0:00:28	はい、原子力機構の児嶋です。
0:00:32	コメントリストについて御説明いたします。
0:00:35	前回 3 月 5 日のコメント、追加したコメントについては、2 ページ目の
0:00:41	下から 2 行目のNo.17 から
0:00:46	No.20 にあります。まずナンバー297 は、
0:00:51	基礎地盤の安定性評価について
0:00:54	地下水位は東西方向の高低差があることを踏まえて、会議室適用地下水、
0:01:00	TP6.7mの妥当性について説明すること。
0:01:06	次にNo.18 は、
0:01:11	洪積層という用語について、地質学の要望を踏まえた
0:01:16	記載に適正化すること。
0:01:18	なります。
0:01:20	次のNo.19 は、
0:01:22	スピーチ。
0:01:25	地質地質構造でYamamoto2013 で示された。
0:01:31	パッチ済みそう差相模層の
0:01:36	編年について、
0:01:39	文献等を精査しその解釈について検討すること。
0:01:44	最後ナンバー
0:01:50	大丈夫でしょうか。
0:01:53	最後の
0:01:58	。
0:01:59	大丈夫ですかね。
0:02:00	最後No.20 については建物基礎 1 レベルでの地震動評価で
0:02:07	建家基礎下レベルの地震動評価の解析に用いた地盤モデルの物性値
0:02:13	解放基盤表面位置のS波速度、密度について、
0:02:17	基準地震動の策定において設定した。
0:02:20	物性値と異なっていることから、再検討することになります。
0:02:27	本鳥栖を御説明以上です。

0:02:31	規制庁コヤマダです。ご説明ありがとうございました。
0:02:35	それでは規制庁側のほうから確認、コメントあったらお願いします。
0:02:42	規制庁の永井です。ほとんど適切にされているように思いでしょう意図は伝わってるかと思うんですけども。
0:02:53	ちょっと抜け落ちがあるかなと思うのか、17番の地下水の件なんですけど、
0:02:59	aミツイの方から申し上げたと思うんですけども、後段規制を踏まえとかですね等解析を地下水の設定の妥当性といった言い方をしたかと思うんですけども、
0:03:11	その中に御認識はありますか。
0:03:25	原子力機構の児嶋です。
0:03:28	はい、そういった水位の設定。
0:03:32	妥当性ですとか、後段規制を、
0:03:36	前と説明。
0:03:39	ということで、はい。
0:03:44	コメント回答さしていきたいと思います。
0:03:49	はい。時ってというのは、それだけコメントしていただけてるのって結構、我々と重要なキーワードのでええ備忘録という意味も兼ねてですね、そこはちょっと入れておいていただきたいと思いますが、いかがですか。
0:04:09	原子力コジマです。はい。でそういった文言を追加していったコメントを修正したいと思います。
0:04:18	はい。あとちょっと軽微なところなんですけれども、個別のものが霧と私聞いて過去私も確認ですけども、20 込ま誤字レベルというのは5時レベルなんですけど、冒頭日企業名は建物になっているコメントとか建屋になっているので。
0:04:36	ここは誤統一というのをお願いしたいのは一定と。
0:04:40	当19番に関しては、
0:04:47	検討ではないのかなという気がするんですけど、この軽微なんで、確認することなのかなという気がするんですけど、
0:04:59	いかがでしょう。
0:05:02	原子力コンセッションS波のコメント拝承しましてちょっと資料のほう適正化させていただきたいと思います。
0:05:09	当実験カイダの石渡委員からも最後不足されますけど、事実確認という意味なので検討ではないのかなっていう等軽度の話なので、
0:05:19	よろしくをお願いします。
0:05:46	規制庁コヤマダです。今のナガイのコメント等はよろしいでしょうか。
0:05:52	原子力のセシモです。すいませんとして承知しました。

0:05:58	規制庁コヤマダです。よろしくお願いします。
0:06:02	あと、
0:06:05	すみませんちょっと私からちょっとうちのメンバーに間大してになるかもしれませんが、注水っていうキーワードがあって知らなかったんそれについて、ミツイの方からも
0:06:19	コメントがあったと思うんですけど、それもあわせてこの17番に入っているっていうことですかね。
0:06:49	規制庁コヤマダです。今ちょっとこちらの部屋にいるもので、
0:06:56	議論したんですけど、その
0:06:59	注水についてはその滑り安全率評価に対する影響を
0:07:04	についてですね、責任を適切に検討してくださいと。
0:07:09	位置付けっていうこともあるんですけど、注水の位置付けをどうするんですかっていうコメントをした。
0:07:16	と思うんですけども、
0:07:17	その点は認識をされてないでしょうか。
0:07:31	原子力厚生省ですが、この注水にその体制が滑り安全率の影響っていうのは、カンノ今後の地盤という中で確認していきますというようなコメントいただいた。
0:07:44	と思っけてまして、その地盤という中でまた必要あるため、
0:07:50	提案説明をするのかなと。
0:07:52	いう理解ですが、いかがでしょうか。
0:07:56	規制庁ございます。はい。おっしゃる通り今後の地盤の安定の中でしっかり説明してくださいっていう趣旨ではありますので、また今後地盤について審査を進めていく中でもですねしっかり先ほどその備忘録っていうキーワードもありましたけれども、
0:08:13	コメントとしてですね私どもは先日発言したはずですので、それもこん中に追加していただいてないでしょうか。
0:08:26	原子力をセンモばその承知しましたコメントのほうにコメントリストのほうに反映させていた発生たいと思います。
0:08:35	はい、規制庁コヤマダですよろしくお願いします。
0:08:38	ほかありますか聞けとなって今のコヤマダから注水の件若干補足しますと、現段階で滑り安全率を持っておられたの物性パラメータっていうのは我々確認がとれてないという中で、あそこで計算結果を出されても計算結果だけ妥当ということとはできないので、

0:08:56	今回の説明聞きおきましたというのがまず一つとして位置付け今後説明してくださいということを申し上げます。あともう1点は今回の注水についての滑り安全率っていうのが今やって不確かさを含めて考えた上で、
0:09:14	本当に
0:09:16	メインの説明する必要なものかという、滑り安全について必要なものかっていうのはなマークアップ位置付けという言葉を使っていますので、その前パッケージの中で安全性パッケージの中でそもそもあれ画面ストリームにのせるものかどうかっていう気づけっていうのをちゃんと説明してくださいというような趣旨でございます。
0:09:38	私から補足は以上です。
0:09:41	原子力を説明さのコメントの趣旨理解しましたねちょっと
0:09:46	今後の説明の中で整理した上で説明したいというふうに思います。
0:09:56	規制庁コヤマダです。それではよろしくお願いします。
0:10:00	あと、規制庁側からはない。
0:10:03	ので。
0:10:04	はい。
0:10:07	JAの方から何かありますか。
0:10:17	職員セシモ以下のコメントリストの中身につきましては、こちらから特にございません。
0:10:25	規制庁側も特にありません。
0:10:28	はい。規制とコヤマダです了解しました。
0:10:30	それでは先ほどのコメントのほうでちょっと1件だけ追加していただいて、
0:10:39	ヒアリングは多分そのために止めんだとかヒアリングサイドは行いませんので、これだし。
0:10:45	出して定数だけしていただければと思いますので、今後の資料ですね、それに反映していただければと思いますのでよろしくお願いします。
0:10:56	ほかになければこれでええラップアップ面談を終わります。お疲れ様でした。